

このたびはミナモト製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。
この取扱説明書は、ヒーター空焚き防止センサに関する情報が記載してありますのでご使用になられる前には必ずご一読いただき、保守・サービスにお役立てください。

■マークのご説明 この取扱い説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」とで区別してあります。

危険 : 取扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。

警告 : 取扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、重傷又は傷害を受ける可能性が想定される場合。

注意 : 取扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、中程度の傷害又は軽傷を受ける可能性が想定される場合、及び製品などに物的損害だけの発生が想定される場合。

※ **注意** に記載した事項は、その状況により重大な事故に結びつく可能性があります。

※上記に記載した事項は、全て重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

構造／使用方法

■構造
●このヒーター空焚き防止センサは、PTFE（Mフロン）のチューブ内に温度ヒューズを挿入した物です。温度ヒューズは外形Φ0.8で200℃溶断の物を使用しています。

■使用方法
●**ストレート投込みヒーターの場合**
センサの先端部分をまずリング状にしてください。リングを2重にしてヒーターを通し、発熱部の最上部（水位線ラベルの5cm程下がった箇所）の所でリングを小さくし、ヒーター管にリングが全体に軽く接触するようにサポートチューブで軽く絞ります。
●**L型ヒーターの場合**
センサの先端部分をまずリング状にしてください。リングを2重にしてヒーターを通し、発熱部の所でリングを小さくし、ヒーター管にリングが全体に軽く接触するようにサポートチューブで軽く絞ります。
※首下部分は発熱しませんので、取付の際は必ずL型の底辺部分に取付けてください。



【アフターサービス】
この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが万一不良又は、不具合がありましたら お買い上げの販売店又は弊社までご連絡ください。

★TELでのお問い合わせ：月～金（AM9:00～PM12:00）
（PM1:00～PM 5:30）
★FAXでのお問い合わせ：24時間受付
（PM5:30以降のお問い合わせは翌日に処理させていただきます）

◆本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全にお使いいただくために

（注意事項）警告

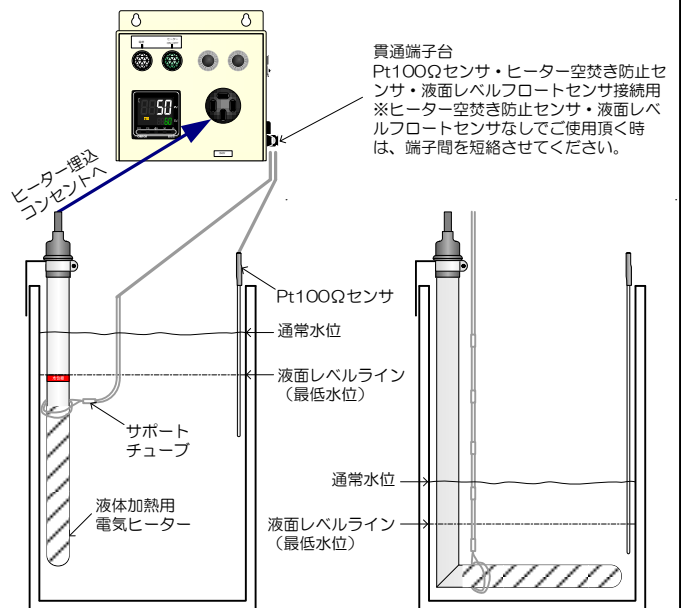
感電注意 	●センサ交換の際は必ず電源を切ってから行ってください。
分解禁止 	●修理技術者以外の、分解修理、改造は絶対にしないでください。思わぬ事故や危険を招きます。


注意してご使用ください

- 使用位置の厳守
*ヒーター空焚き防止センサの取付け位置はヒーター発熱部の最上部にL型の場合は底辺の発熱部分に取り付けてください。発熱部分の中心又は途中は、ヒーターの表面温度により溶断する恐れがあります。
*Mフロンチューブを折り曲げたりねじったりしますとMフロンチューブに亀裂又は傷ができ、薬液又はガスが浸透する恐れがあります。センサ、リード線の腐食につながり断線の恐れがあります。
*Mフロンチューブとビニールリードの接続部分は液中に浸けないでください。薬液やガスが入り温度ヒューズが腐食又は溶断する恐れがあります。
*超音波槽のご使用は不可となります。
*振動・衝撃の加わる場所、常時振動のある場所では使用しないでください。

- ☆センサが断線した場合、修理はできません。新しい物と交換してください。
- ☆このヒーター空焚き防止センサは、弊社の温度調節器DTC型・DTCT型・TC型・TCT型以外には使用できません。

【取付け参考例】



※  は電気ヒーターの発熱部を示します。

●お客様又は第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた不良、その他の不具合又はこの製品の使用によって受けられた損害については法令上、賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

◆ヒーターに関するご質問・お問い合わせは、下記までご連絡ください。